

# 広報けいせい

4月  
2026

桜咲く美しい季節  
利用者も職員も楽しみました

介護老人保健施設恵の杜  
特別養護老人ホームめぐみ

特集  
令和8年度入社式

共に働く仲間  
福祉サービスの提供

Keisei-fukushisei

社会福祉法人  
恵正福祉会



この冊子は法人ホームページのブログ「広報けいせい」の記事を基に作成したものです。  
左のQRコードからブログをご覧いただけます

# お花見で 近所を散策

## 特別養護老人ホームめぐみ

特養めぐみの近所は桜を楽しめる場所があります。毎年この時期になるとご利用者と職員と一緒に散策して桜の花を楽しんでいます。

今年も美しい桜の花を見ることができました。綺麗に咲く桜を見てみんな嬉しそうです。

「〇〇さん、桜綺麗に咲いていますね」

「本当だね、もう満開かしら」

そんな話をしながら、ゆっくりと近所を回りました。

世の中に美しい花は沢山あれど桜の花は別なような気がします。一年に一回だけ華麗に咲き誇るからでしょうか。ご利用者の皆様も色々な場面で桜を見てきたことでしょう。

入学式のあの時、入社式のあの時、子どもと見たあの桜...

そして今日は職員と一緒にゆっくりと散策して桜の花を楽しみました。



綺麗に咲く桜の花に見惚れています。職員もしみじみと眺めていました。一年に一度の楽しみですね。



特養めぐみの共有スペースからも桜を見ることができます



法人ロゴマークにも  
採用された  
桜の花に想いを馳せる

# 桜咲く美しさ

## 介護老人保健施設恵の杜



恵正福祉会のロゴは桜をモチーフにしています



3月下旬の晴れた日。恵の杜に行くくと見頃を迎えた桜の花が施設の周囲を覆うように咲いていました。

恵の杜は敷地に沿って桜の木が植えられています。桜の時期になると、それは美しく咲き誇るのでご利用者も関係者も、そして周囲の方々も楽しむことができます。

きっと恵の杜のご利用者も桜を見られることに喜びを感じていらっしゃると思います。

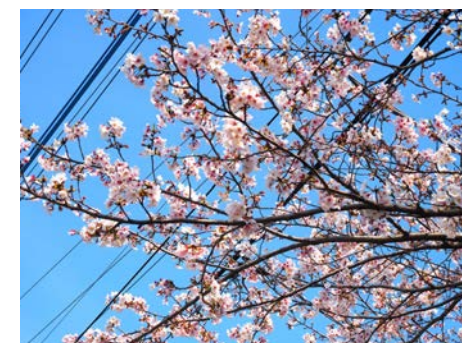
「今年も桜が見られたよ」

「綺麗だね」

そんな会話をしているんじゃないでしょうか。

桜の花を見るたびに色々なことを思い出します。きっと、恵の杜のリビングから桜を眺めている利用者も、たくさんの方が詰まっているのでしょう。

恵正福祉会のロゴマークは桜の花です。綺麗に咲く桜を見てるとなんだかよくわかるような気がします。



# お誕生日おめでとう 年度はじめの誕生会です

とごしの杜保育園



4月生まれのお友だちをみんなで  
お祝いしました。

乳児クラスでは、インタビューで「  
好きな遊び」を質問しました。  
まだお話が難しい子には、担任の先  
生がその子の普段の姿を代わりに紹  
介し、みんなで「そうなんだね」とうな  
ずきながら聞いていました。

3歳児さんには「好きな食べ物」を  
質問。少し照れながらも、自分の言葉  
でしっかり答える姿が見られ、成長を  
感じる時間になりました。

年長さんには「大きくなったら何に  
なりたい?」とインタビュー。  
「音楽の先生」「お医者さん」など、さ  
すが年長さんらしい夢いっぱい

えが返ってきて、会場からも自然と拍  
手が起こりました。

インタビューのあとは、みんなから  
のお歌のプレゼントと、担任からのお  
誕生日カードのプレゼントをしましたよ!!

カードを受け取る子どもたちのうれ  
しそうなお表情が印象的でした。



グループホーム  
りゅうりゅう

## 何と焼肉! 誕生会を開催

グループホームりゅうりゅうでは誕生会を開催  
しています。今月は年度初めということもあり奮発  
して焼肉を食べてきました。

ご飯は沢山食べたい方々が多いですから、焼  
肉と聞いたとたん、よだれが出るような気持ちに  
なったことでしょう!!

「やったー!!焼肉だ」

「食べ放題だね?」

「美味しい肉出てくる?」

期待大です。

もちろん食べた!飲んだ!大変盛り上がっていま  
したよ。

新年度が始まったばかり。

何かと慌ただしい時期だと思います。それでも  
、こうやっていつもの仲間と気楽に食べて飲んで  
過ごすのは息抜きになりますね。

ワイワイ盛り上がっている方々、職員とお話し  
して過ごしている方など色々な楽しみ方をしてい  
らっしゃいました。

今日はよく充電して明日からもお互いに頑張りま  
しょう!!



# ご近所にある牧場 相澤良牧場に行きました

就労継続支援B型・生活介護

わーくさぽーと阿久和  
はーとさぽーと阿久和



わーくさぽーと阿久和とはーとさぽーと阿久和の利用者と一緒にご近所にある相澤良牧場に行ってきました。横浜市内でもそんなに多くはないであろうと思いますが、牛舎があり自然な姿で触れ合うことができます。利用者の皆様も興味津々ですが牛も人に慣れて見えて近寄ってきました。

そして、牧場ということで…もちろん乳製品が沢山ありました!! アイスはもちろんのこと「牛乳ドリンクバー」なるものも。プリンやチーズケーキなどもあり美味しいデザートを存分に味わうこと

ができます。

みんな自分の好きなものを注文して食べました。

わーくさぽーと阿久和はクリーニング作業を、はーとさぽーと阿久和は軽作業を行っています。時にはこうやって外出して気分を入れ替えることも大切です。誰でもそうですね。

ちょっとした息抜きや休憩をすることによって仕事も集中してできるようになりますよね。

戻ってから今日の様子を書いてももらいました。みんなそれぞれに楽しめたようですね。お疲れ様でした。



## とうかいどう保育園カンガルー広場 給食体験をしました

とうかいどう保育園には開設当初より地域の子育て家庭を応援するための取り組みとして「カンガルー広場」を開設しています。

地域の子育て家庭の皆様が自由に利用できるフリースペースで、保

育士が子育てに関する疑問や悩みを聞いたりアドバイスしたりしています。

カンガルー広場ではベビーマッサージやお話会、リトミック、英語教室、音楽リズム、体操教室など様



々なイベントを開催しています。お子様の年齢に合わせて様々な体験をすることができます。

この度、カンガルー広場では以前から実施している給食体験をしました。

今日は3人のお友達と保護者が来園されていました。保育園でのお食事どうだったかな?

大勢のお友達と食べる保育園の食事は楽しかったでしょうか。3人のお友達の笑顔が印象的でした。また来て保育園のお友達とも交流してくださいね。

# 特集

## 令和8年度入社式

### 共に働く仲間たちをお迎えしました

**法人規模が大きくても変わることのない横のつながりを大切にしていきます**

2026年4月4日(土)

法人本部のある恵の杜にスーツ姿をした職員が次々に入ってきます。緊張した顔をしている方もいらっしゃいます。受付で子どもたち手作りのネームカードを受け取り席に着いていきます。

各施設の管理者や法人重役の方々も集まり始めました。全施設の管理者が集まる機会は多くないので、色々話が弾んでいるようです。

今日は社会福祉法人恵正福祉会の入社式が開催され、新たな職員をお迎えします。

**法人規模が大きくなって**

社会福祉法人恵正福祉会の発足当時は法人母体となる介護老人保健施設恵の杜(通所リハビリテーション恵の杜併設)だけでした。

毎日顔をあわせる仲間たちでしたので新たに入職された職員もすぐに顔を覚えられました。

やがて特養が開設され、障害者グループホームや就労継続支援事業などを開始する段階で、物理的に離れた場所での事業展開であるがゆえに、顔をあわせる機会が少なくなっていました。



平成23年に東京都品川区にとうかいどう保育園が開設されると、地理的に離れた立地であることから「一度も会ったことがない」という職員も出てきました。

その後、東京都品川区に事業展開をしてきましたが、横浜と東京という形で二分されたような印象がありました。

**横のつながりを大切に**

場所が離れていても、事業種別が異なっても同じ法人の職員であることには変わらない、ということで近年は事業の壁をこえた職員交流を重視しています。

入社式も横浜と東京で分けて開催したこともありましたが、今では「同じ法人の仲間」ということで場所や事業種別に関わりなく法人本部に集まり入社式を開催しています。

さて、スーツ姿の新入社員は案内された席に着いて開始を待つ

ています。管理者の皆様は話が弾むのはいいですが、そろそろ式典を開始しますと促され、座席につきました。

式典が始まります。

理事長から新入社員に向けて励ましのお言葉をいただきました。

その後、当法人を理解いただくために法人の沿革動画を視聴いただいた上で、各事業所の管理者が自分の事業所の説明を3分程度行いました。

その後、就業規則など入職にあたって踏まえていただきたい事の説明があり午前中の部は終了となりました。

午後は研修の開催をしました。研修では法人理念である「すべての人と共に歩む」をテーマにした



動画を視聴いただいた上で、グループワークで自分たちの考える法人理念「すべての人と共に歩む」はどんな事だろうということを議論して発表いただきました。

AIなどが発達した世の中ですが私たち福祉事業の基本は「人」だと思います。今日は新入社員をお迎えできとても心強く感じました。

# 施設見学に行きました 相談支援部会2026年4月



## 移動水族館 近隣の施設に遊びに行きました 放課後等デイサービスえがお

品川区立大原児童発達支援センターインクルーシブひろばベルで開催された「わくわく移動水族館」に放課後等デイサービスえがおのお友達も体験してきました。

水槽を見てみるととても綺麗なお魚が泳いでいました。

クラゲタワーではタワー型の水槽に大小のクラゲがゆらゆら。お友達は不思議そうに見上げていましたよ。

お魚釣りができるコーナーもありました。沢山の海産物が泳いでいますね。

たくさん釣れるかな??

スタッフの方も手伝ってくださり、

放課後等デイサービスえがおのお友達はどうやら大漁だったようですね!!

そして何とビックリ!! 本物のサメやヒトデに触れるコーナーがありました。早速、ヒトデに触らせてもらったのですが、ちょっとビックリだったかな??



2026年4月の相談支援部会はかねてから計画していた施設見学をしてきました。

社会福祉法人睦月会りばあさいど原宿さんにお伺いしました。社会福祉法人睦月会さんは東京エリアに数多くの事業所を持っている法人で、「障がい福祉」を基盤に『0歳から老年期

の中で起きる問題や課題を隙間なく(シームレス)解決していく』ことに取り組んでいらっしゃいます。

今回見学させていただいた「りばあさいど原宿」という施設は原宿という大都会の中で福祉が共存していく、もっと言えば「福祉」という言葉、概念をなくすという方針のもとに理事長の綿祐二様が区の依頼を受け、設計からすべてを監修する施設でした。

見学する中で、今どきの福祉サービスのあり方について根本から考え方を考える必要があるんだということ実感しました。

今後予定している新規事業の参考になり感謝しております。



# 日頃の感謝を込めて わーくさぽーと

恵正福祉会の福利厚生の一つに「小さな福利厚生」という取り組みがあります。

少額ですが各事業所規模に応じた一定の予算があり福利厚生と解される範囲内であれば自由に使っていることになっています。

この度、通所系障がい事業所合同で小さな福利厚生予算を活用して合同バーベキューを開催しました。職員だけでなく、職員のご家族も参加可能にして日

## 職員はもちろん、ご家族にも感謝の気持ちを込めて バーベキューにご招待

頃の感謝を込めての開催になりました。

当日はあいにくの雨になってしまいましたが、急遽テントを張るなど雨対策をしての開催となりました。職員のお子様もご参加いただき楽しいひと時を過ごせました。

お子様からは「次はいつやるの？」リクエストもいただきました。なかなかこういう機会を作るのは大変ですが今後も感謝の気持ちを伝えていきたいと思いました。



# 東京支部職員慰労会

気がつけばこんなにも大勢の職員に恵まれています



## とうかいどう保育園から始まった東京支部

社会福祉法人恵正福祉会が初めて東京都品川区に事業を展開したのが平成23年4月開設のとうかいどう保育園でした。当時は保育園だけ孤立しているようなイメージがあり寂しさもあったかと思います。

今日はとごしの杜保育園、すまいるスクール、放課後等デイサービスえがお、相談支援えがおの職員も加わり会場となったとうかいどう保育園のホールを埋め尽くすほどの職員が集まりました。お子様の参加も可能ということで普段こういった慰労会の参加が難しい職員も親子でいただきました。

気がつけばこんなにも大勢の職員に恵まれていたのだということ、大変ありがたく思っています。



広報けいせい

*Keisei-fukushikai*

発行  
社会福祉法人恵正福祉会  
神奈川県横浜市瀬谷区  
阿久和南3-29-1  
info@keisei-fukushikai.com

